



P R E S S R E L E A S E

2018 年 9 月 11 日

三菱ふそう

タイ市場向け中・大型トラックの組立工場を新設

- 総額 1200 万ユーロ(4 億 5000 万タイバーツ)を投じ、タイで新たな現地組立工場の建設を発表
- FUSO ブランドの現地販売代理店のダイムラー・コマーシャル・ビークルズ・タイランド社が、メルセデス・ベンツブランドの商用車事業を引き継ぎます

三菱ふそうトラック・バス株式会社(本社:神奈川県川崎市、代表取締役社長・CEO:ハートムット・シツク、以下 MFTBC)は、タイでタイ市場向け商用車の組立工場の建設を行なうと発表しました。また、FUSO ブランドの現地販売代理店であるダイムラー・コマーシャル・ビークルズ・タイランド社(本社:バンコク、以下、DCVT)がメルセデス・ベンツブランドの商用車事業を引き継ぎ、商用車専用に統合された組織となる計画も公表しました。

MFTBC は、1200 万ユーロ(4 億 5000 万タイバーツ)を投じてタイの経済成長のカギを握る同国中部の経済特区「東部経済回廊(EEC)」に新工場を建設します。

着工は 2018 年 10 月、竣工は 2019 年第 2 四半期を予定しています。新工場施工後は、現在インドで完成車として輸出している中・大型トラックを新工場でもKD生産します。第一段階として、タイの急速に拡大する建設部門向けに今年初めに販売を開始した大型トラック「FJ 2528C」を同工場で組み立てます。

長年にわたり、タイには小型・中型・大型トラックを導入し、市場のニーズに対応しています。2015 年から同市場向け中・大型トラックは、ダイムラー社が 100%出資するインドの子会社ダイムラー・コマーシャル・ビークルズ社のオラガダム工場で生産し輸出と販売を行なってきました。ダイムラーの最高水準を準拠した最新鋭の工場での生産により、タイのお客様に卓越した品質をお届けします。

MFTBC 副社長兼セールス・カスタマーサービス本部長のミヒャエル・カンパーは「東南アジアで追い風となる事業環境と戦略的立地により、タイは MFTBC の成長戦略のカギを握る市場となっています。DCVT の業績は好調であり、今回タイ市場向けの商用車組立工場を新たに建設することで、同国での事業をさらに拡大していきます」と述べました。

DCVT の最高経営責任者(CEO)のサーシャ・リカネックは「タイはその一貫した成長で、わが社の長期的成功に非常に重要な市場となっています。タイのお客様への献身を明確に示す 2 つの画期的な取り組みを発表できることを誇りに思います。一つ目がタイ市場向けの商用車の組立工場新設へ

の投資です。そして二つ目は、お客様に最高の製品とサービスを提供するために FUSO とメルセデス・ベンツ両ブランドを含む商用車事業を DCVT に統合することです」と説明しました。



タイ市場向け「FJ 2528C」

DCVT でFUSOとメルセデス・ベンツブランドを展開

ダイムラーが掲げる「お客様への献身」の一環として、従来メルセデス・ベンツ・タイランド社下にあったメルセデス・ベンツブランドの商用車事業が DCVT に移管されます。これにより、DCVT が FUSO とメルセデス・ベンツ両ブランドの商用車の販売とサービスを手掛けます。これにより、FUSO の大型車商品ラインナップの高出力のセグメントをメルセデス・ベンツの商品で補完します。お客様の幅広い需要に応え、タイの商用車部門における DCVT の地位を強化します。

ダイムラー・コマーシャル・ビークルズ・タイランド社(DCVT)について

DCVT は、タイ市場の三菱ふそうブランドの販売とサービスを行なう販売代理店として、2016 年 8 月に設立しました。バンコクのサトーン地区に本社を構え、バンコク郊外に部品配送センターがあります。現在FUSOの小型、中型、および大型トラックを販売しており、販売ネットワークを 2018 年内に 14 ディーラーと 24 支店へ拡大する計画です。

以 上

三菱ふそう ソーシャルメディア公式アカウント



<https://www.facebook.com/FusoOfficial>

<http://www.youtube.com/Fusoofficial>